



- 企業局の仕事紹介
- 沖縄県での取り組み事例

仕事の紹介

沖縄県企業局

沖縄県企業局は、各家庭で使用される水を市町村等に配る仕事と工場等で使用される水ができるまで、様々な取り組みを行っています。他の行政とは違い、「経営・ビジネスも考えながら、公共性を保つ。県民に常日頃から直接評価される。」という得意な分野だと思います。

業務内容は、計画・設計・整備・維持管理など多岐に渡りますが、具体的な業務を紹介すると、水道施設を整備する際は、エネルギー効率を考慮し、自然環境に配慮しています。

また、世界には、水道が直ぐに利用できる国ばかりではありません。その様な国への助言・指導などにも力を入れています。

水道に携わる人は、水道一家とよく表され、県・市町村などの関係機関が一体となって仕事をする雰囲気は、他の行政とは違った連帯感があり、心強いものがあります。

このように、様々な仕事があり、県民生活に直接関わる企業局の仕事は、重要でありやりがいのあるものです。



景観を配慮した石川浄水場



水道管工事の状況(推進工法)

沖縄県での取り組み事例

- ・ 安全で安心な水の供給
- ・ 災害に強い水道施設・システムの構築
- ・ 環境に配慮した施設整備の計画と実施
- ・ 50年、100年先の将来の事業継続を検討
- ・ 途上国への国際協力
- ・ 省エネルギー対策



国道沿いであり、周辺環境に調和したデザインで施工した長田川取水ポンプ場



水力発電

Message



・ 水道並びに工業用水に係る仕事は、県民生活に大変重要な役割を担っています。また、様々な社会現象に密接した仕事であり、将来の新たな計画など、検討しなければならない仕事があります。若い皆さまの新しい発想を期待しています。一緒に取り組む事を楽しみにしています。

具志川高校 / 琉球大学土木工学科卒
比嘉 悟